

Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 のアクセシビリティ機能

初版 : 2010 年 03 月 25 日

最終更新 : 2015 年 11 月 04 日

Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 のアクセシ ビリティ機能

このマニュアルでは、Cisco Unified IP Phone 8961、9951 および 9971 の標準的なアクセシビリティ機能について説明します。これらの製品は、視覚障がい、聴覚障がい、および運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能を備えています。こうした機能の多くは標準搭載されているため、障がいを持つユーザーは特別な設定を行うことなく使用できます。

このマニュアルの電話機のサポート ページという用語は、特定の機能を設定するためにユーザーがアクセスできる Web ページのことをいいます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 10.0以降) では、これらのページをセルフケアポータルと呼びます。Cisco Unified Communications Manager (リリース 9.1 以前) では、これらのページをユーザーオプション Web ページと呼びます。

詳細については、次の場所にある電話機のユーザーガイドを参照してください。 <http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phones-9900-series/products-user-guide-list.html>

シスコでは、組織のニーズに合った、アクセシビリティ機能搭載の製品および技術の設計や提供に取り組んでいます。シスコおよびシスコによるアクセシビリティへの取り組みに関する詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/accessibility>

聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能は、Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 でサポートされます。

次の図に、これらの電話機の聴覚障がい者向けの標準機能を示します。例外として特記されている場合を除き、設定は不要です。機能については図の後の表で説明します。表の下の追加機能を参照してください。

図 1：聴覚障がい者向けの機能：Cisco Unified IP Phone 8961 を表示



表 1: 聴覚障がい者向けのアクセシビリティ機能

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	視覚的なメッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	<p>このインジケータは、360度すべての角度から確認することができ、オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI) としても機能します。</p> <p>ユーザは、電話機のサポート ページにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスすることで、ハンドセットのボイスメッセージのライトや電話機のオーディオボイスメッセージインジケータを変更できます。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。</p> <p>すべての電話機で標準です。ユーザおよび管理者が変更を行えます。</p>
2	電話機能の状態のビジュアル通知	<p>電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。 <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
	インラインアンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットでは、サードパーティ製のインラインアンプがサポートされます。これらのアンプは、ハンドセットとコードに接続して、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。Cisco Unified IP Phone では、次のサードパーティ製インラインアンプがサポートされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Clarity 社の HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone • Plantronics 社の EHA40 Inline Amplifier <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	<p>呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話機の[アプリケーション (Applications)] > [設定 (Preferences)] メニューを使用します。 • 電話機の着信音の音量レベルの調整：ハンドセットが受け台に置かれており、ヘッドセットボタンとスピーカフォンボタンがオフになっているときに音量ボタンを押して音量を上げます。 <p>すべての電話機で標準です。ユーザおよび管理者が変更を行えます。</p>
	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットでは、次のようなアクセシビリティ機能がサポートされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 補聴器への対応 • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法 (ADA) に基づいた、米国連邦通信委員会 (FCC) の音量要件 • 米国リハビリテーション法第 508 条の音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンプを使用することで達成可能) <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
	音響結合 TTY のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響接続型または直接接続型 TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト伝送 • Hearing carry over (HCO) および Voice carry over (VCO) 対応電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。</p> <p>TTY の設定については、管理者にお問い合わせください。</p>

Cisco Unified IP Phone では、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーション用のインターフェイスが提供されます。

- ページング
- ビジュアル通知
- ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、または音声サービスをサポートするための複数のサービスを単一の番号で提供する機能

NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.nextalk.com>

サードパーティ製のアプリケーションについては、管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

視覚障がい者向けのアクセシビリティ機能は、Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 でサポートされます。

図 2: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能



表 2：視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能		説明
1	着信コールの高コントラスト ビジュアルおよびオーディオ アラート	Cisco Unified IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。 すべての電話機の標準機能です。設定が必要です。
2	バックライト付き LCD 画面お よびプログラマブルコントラ スト	低視力のユーザ向けに、コントラスト調整が可能です。 すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。

アクセシビリティ機能	説明
<p>3</p> <p>セッションボタンとプログラム可能な機能ボタン</p>	<p>セッションボタンはLCDの右側にあり、プログラム可能な機能ボタンはLCDの左側にあります。</p> <p>プログラム可能な機能ボタンを使用して、特定の回線での通話の開始、応答、または切り替えを行えます。短縮ダイヤル、プライバシー、回線ステータス、応答不可 (DND)、およびサービス URL などの機能は管理者がこれらのボタンに割り当てます。</p> <p>プログラム可能な機能ボタンが点灯し、次の状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オレンジ色：この回線のコールを呼び出し中 • 緑色：この回線のコールがアクティブまたは保留中 • 赤色：使用中の回線をリモートで共有 <p>セッションボタンを使用して、電話への応答や保留中の通話の再開などの作業を実行します。</p> <p>セッションボタンが点灯し、次の状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オレンジ色のフラッシュ：呼び出し中のコール • 緑色に点灯：進行中のコール • 緑色の点滅：保留中のコール • 赤色に点灯：使用中の回線をリモートで共有 • 赤色の点滅：シェアラインのコールがリモートで保留中 <p>(注) セッションボタンと機能ボタンの位置は、ヘブライ語やアラビア語など、右から左に読むロケールを使用する電話機の場合は逆にすることができます。</p> <p>設定が必要です。電話機のプログラマブル回線ボタンはシステム管理者が設定します。</p>
<p>4</p> <p>ソフトキー</p>	<p>LCDのすぐ下の大型のボタンは、特殊な機能へのアクセスを提供します。機能はLCD上に表示されません。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>

アクセシビリティ機能		説明
5	アプリケーション、メッセージ、および連絡先を利用するための大型のボタン	<p>電話機本体の左上部分にある大きな3つのボタンを使用すると、次の機能を簡単に利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリケーション • 連絡先 • メッセージ <p>アプリケーション ボタンと連絡先ボタンは、メッセージ ボタンの上でアプリケーション ボタンが左側にあります。メッセージ ボタンは、他のボタンから離れた場所にある単独のボタンです。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
6	戻るボタンとリリース ボタン	<p>ナビゲーションクラスタの上部の戻るボタンの右側にリリース (コールの終了) ボタンがあります。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
7	ナビゲーション クラスタ	<p>キーパッドの右側にあるナビゲーションクラスタには4方向のロッカーと選択ボタンがあります。4方向ロッカーを使用して、電話機の LCD を上下、左右に移動します。ボタンが集まっている部分の中央に選択ボタンがあります。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
8	転送、会議、および保留用の大型のボタン	<p>ナビゲーションクラスタの下にある大きな3つのボタンを使用すると、次の機能を簡単に利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 転送 • 会議 • 保留 <p>保留ボタンは、他のボタンから離れた場所にある単独のボタンです。転送ボタンと会議ボタンは保留ボタンの上にあり、転送ボタンは左側、会議ボタンは右側にあります。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>

アクセシビリティ機能		説明
9	標準的な 12 キー レイアウトと機能の分類	<p>Cisco Unified IP Phone のキーパッドには標準的なキーレイアウトが採用されているため、ユーザは今までと同じまたは類似のキーポジション（5 キーにある突起を含む）でキーパッドを使用できます。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
10	電話機の状態のオーディオ通知：ヘッドセット ボタン、スピーカフォン ボタン、およびミュート ボタン	<p>3 つのボタンから構成されるこのクラスタは、電話機の下部右側にあります。ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンはこのボタンのクラスタの一番上の列にあり、ヘッドセット ボタンは左側にあります。ミュート ボタンはヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンの下にあります。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンとスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示します。 • ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。 <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
11	音量キー	<p>ヘッドセット ボタン、スピーカフォン ボタン、およびミュート ボタンの上にある水平の音量キーを使用して、着信音やハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカフォンを通じたサウンドの音量を上げたり、下げたりできます。音量を上げるにはロッカーキーの右側を押します。音量を下げるにはロッカーキーの左側を押します。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>

さらに、これらの電話機には次の機能があります。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco Unified IP Phone では、Tenacity 社の accessaphone や IP blue 社の VTGO 508-Compliant softphone などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーション用のインターフェイスが提供されます。

- Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco Unified IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) および Computer Technology Integration (CTI) プラグインを通じて、AAP はシスコのエンドポイント機能のモニタと制御機能を強化します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。AAP では、着信コールの発信者 ID の音声通知、電話履歴情報へのフルアクセス、電話機の状態の設定などの機能が提供されます。Tenacity 社の詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.accessaphone.com>
- IPblue Virtual Telephone/Global Office (VTGO) 508-Compliant Softphone は、Speech Application Programming Interface (SAPI) を統合するスタンドアロンのソフトウェア エンドポイントであり、Cisco Unified IP Phone の主要な機能のオーディオ通知 (Text-to-Speech) を提供します。VTGO は、補助的なテクノロジーとの互換性もあります。詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.ipblue.com/>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能な LCD : 電話機の LCD を調整することで、電話機のディスプレイを見やすくしたり、すべてのボタンやキーを快適に使用することができます。

運動障がい者向けの機能

運動障がい者向けのアクセシビリティ機能は、Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 でサポートされます。次の図に示す機能の説明を下の表に示します。

図 3：運動障がい者向けの機能：Cisco Unified IP Phone 8961 を表示

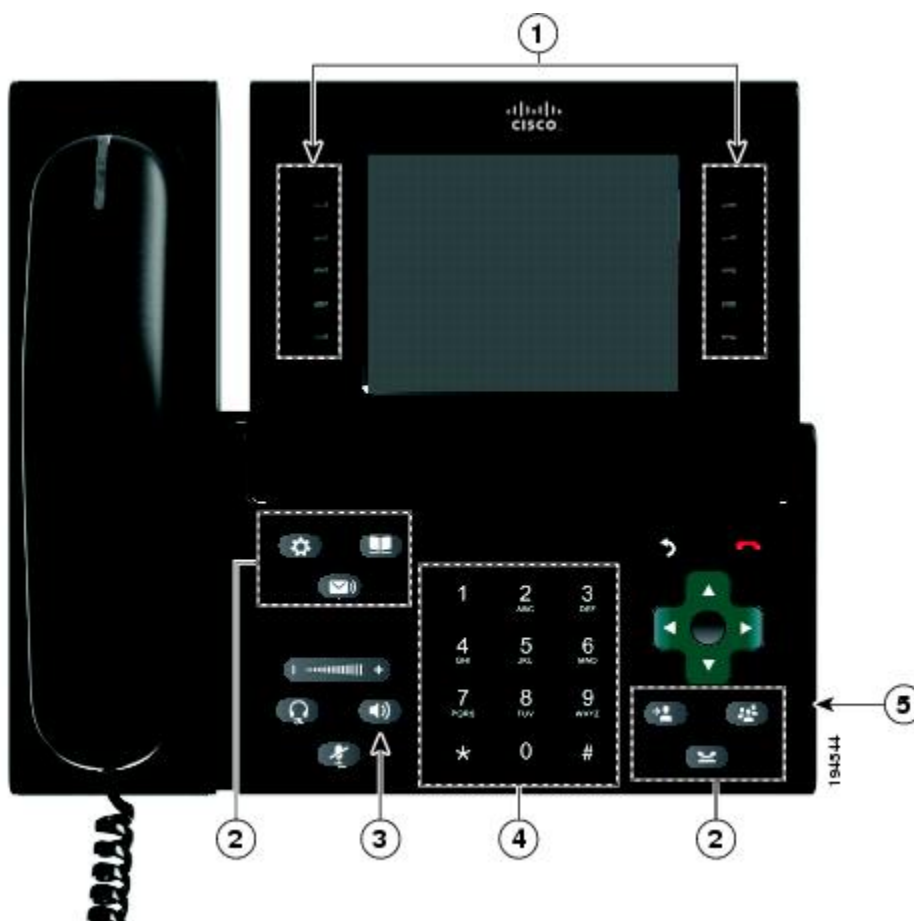


表 3: 運動障がい者向けの機能

アクセシビリティ機能	説明
<p>1</p> <p>簡単に操作できる間隔の広い照明付きボタン</p>	<p>設定方法に応じて、プログラマブルボタン（左側の一連のボタン）で次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン） • スピードダイヤルの番号（BLF スピードダイヤルを含む、スピードダイヤルボタン） • Web ベースのサービス（個人アドレス帳ボタンなど） • 電話機能（プライバシなど） <p>セッションボタン（右側の一連のボタン）の光で次のように状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブコールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点灯：プライバシが有効、片方向のインターコム コール、サイレント（DND）がアクティブ、またはハントグループにサインイン済み • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤、点灯：リモート回線の使用中（共有回線または BLF ステータス） <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>
<p>2</p> <p>アプリケーション、メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議にアクセスする大きなボタン</p>	<p>これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。</p> <p>すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。</p>

アクセシビリティ機能		説明
3	内蔵スピーカフォン	ユーザはスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話の状態を表示できます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。 すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。
4	触覚対応ボタンと機能（キー5の突起を含む）	Cisco Unified IP Phone のキーパッドは触覚対応ロケータで、既存のキーポジションや慣れているキーポジションをユーザがキー5の「突起」から簡単に見つけて使用できるようにします。新しいキーの位置を覚える必要はありません。 すべての電話機の標準機能です。設定は必要ありません。
5	自動応答機能に対応した専用のヘッドセット ジャック	専用ヘッドセット ジャックを使用すると、スピーカフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは、1回または2回の呼び出し後に自動的に接続されます。 すべての電話機の標準機能です。設定が必要です。

壁面取り付けキット

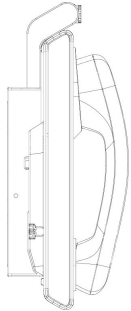
Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 は、次の壁用取り付けキットのいずれかを利用して壁に取り付けることができます。

- 8961 シリーズと 9900 シリーズ用 IP Phone の ADA ロック非対応壁面取り付けキット：1 台の電話機を壁に取り付ける場合に使用します。
- 8961 シリーズと 9900 シリーズ用 IP Phone の ADA ロック非対応壁面取り付けキットと 1 台のキー拡張モジュール：キー拡張モジュール 1 台が接続された 1 台の電話機を壁に取り付ける場合に使用します。

壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

下の図は、壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図を示しています。

図 4：壁面取り付けキットを使用して取り付けられた電話機の側面図



Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

次の表に、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のアクセシビリティ機能に関する情報を示します。詳細については、使用している電話機のユーザガイドを参照してください。

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
プログラム可能な回線キー (PLK)	<p>特定の回線で通話を開始、応答、または切り替えるには、回線ボタンを使用します。これらのボタンに、短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、話中ランプフィールド (BLF) 短縮ダイヤル、応答不可 (DND)、サービス URL など、限られた数の機能を割り当てます。</p> <p>PLK 機能により、回線ボタンに割り当てることができる機能が拡張され、通常ソフトキーで制御する機能 (発信、折返し、終了、不在転送など) も対象にできます。これらの機能を回線ボタンに設定すると、それらは常に表示され、「固定の」発信キーを設定できます。</p> <p>小さく、使いづらいソフトキーに通常は割り当てられている機能が簡単に利用できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p> <p>管理者が電話機に PLK を割り当てます。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
オーディオメッセージ受信インジケータ (AMWI)	<p>Cisco Unified IP Phone では、ボイスメッセージが電話機で待機中の場合に、回線に固有のスタッターダイヤルトーンを送信することができます。この音が聞こえるのは、使用中の回線でメッセージを受信した場合のみです。（ボイスメッセージが残されている回線で）オフフックになると、断続ダイヤルトーンが聞こえます。</p> <p>電話機のサポート ページにログインし、オーディオメッセージインジケータの設定をオンまたはオフに変更することで、オーディオボイスメッセージインジケータの設定を変更できます。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能です。</p> <p>設定が必要で、詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理者 • 電話機のサポート ページ
サイレント（アラートおよび拒否）	<p>管理者が電話機を設定して、すべてのオーディオ通知とビジュアル通知をオンにするか、または着信音のみをオンにする、あるいは着信コールに対して電話でアラートするタイプを選択します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>
話中ランプフィールド	<p>話中ランプ フィールド (BLF) 機能を使用して、短縮ボタン、コールログ、または電話に表示されるディレクトリに関連付けられた電話番号 (DN) のコール状態をモニタします。</p> <p>さらに、BLF ピックアップを使用して、ディレクトリ番号の着信コールをモニタすることができます。</p> <p>DN が着信コールを受信すると、そのコールに応答できるようにシステムが通知します。</p>	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

アクセシビリティ機能	説明	設定要件
<p>電話機のサポートページは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ユーザ オプションの Web ページ (Cisco Unified CM 9.1 以降) • セルフ ケア ポータル (Cisco Unified CM 10.0 以降) 	<p>Cisco IP Phone は、次のアクションを可能にするネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 使用している PC を含めて、会社内の他のネットワーク デバイスとの情報の共有。 • コンピュータを使用した電話機のサポート ページへのログイン。このページで、サービスのサブスクライブ、短縮ダイヤルおよび転送先電話番号の設定、個人の電話帳の作成が行えます。 	<p>すべての Cisco IP Phone で標準機能ですが、設定が必要です。</p>

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.